

第12回 大和北道路有識者委員会

議 事 要 旨

1. 日 時 平成15年5月16日(金) 14:00～16:30

2. 場 所 奈良県新公会堂 レセプションホール

3. 出席者

委員長	近畿大学経営学部商学科	教授	斎藤 峻彦
委員	京都大学大学院工学研究科	教授	飯田 恭敬
	奈良女子大学	名誉教授	近藤 公夫
	(財)元興寺文化財研究所	所長	坪井 清足
	神戸大学大学院法学研究科	教授	山下 淳

(五十音順)

4. 議 事

①第10回、及び第11回有識者委員会議事要旨の確認を行いました。

- 第10回有識者委員会の議事要旨の確認
- 第11回有識者委員会の議事要旨の確認

②ヒアリングの今後の予定(案)について事務局が説明しました。

- ヒアリングの今後の予定について(案)

上記に関して次のような議論がありました。

- ・奈良教育大学西田史朗名誉教授のヒアリング結果を踏まえ、トンネルに関する専門家のヒアリングを実施する。
- ・ヒアリングは、トンネルに関して、地下水への影響を抑えた工法の技術的可能性、漏水のない構造の可能性、環境への負荷の小さい工法の可能性等項目を整理して実施する。
- ・トンネルの工事中の検討に限定せず、トンネル完成後の地下水の状況について事例を調べておくべき。

以上を受けて、日程などを事務局で調整する。

③以下の方々からご意見を頂き、第4回目のヒアリングを実施しました。

- 奈良県商工会議所連合会 会長 阪本道隆様
 - ・奈良県商工会議所連合会の概要
 - ・現在の奈良県の道路状況について
 - ・京奈和自動車道大和北道路の必要性について
 - ・京奈和自動車道大和北道路のルート、構造について

○奈良県バス協会 会長 國友正道様

- ・奈良県北部地域の道路交通状況がバス輸送に与えている影響
- ・奈良県北部地域における観光シーズンの道路交通状況が、観光交通を支える交通機関に与える影響
- ・大和北道路の整備にあわせて、今後必要と思われる道路政策
- ・京都、奈良間の周遊観光について

○（社）日本自動車連盟（ＪＡＦ） 奈良支部長 菊池攻様

- ・ＪＡＦの概要
- ・奈良県北部地域における道路交通状況について
- ・道路整備に関するアンケート調査結果について
- ・京奈和自動車道の整備について
- ・大和北道路の整備について

④アンケート一次集計結果について事務局が説明しました。

○奈良県北部地域の道路交通事情について

- ・渋滞について
- ・生活道路を抜け道として利用していることについて
- ・幹線道路周辺の生活環境（大気汚染、騒音など）について
- ・道路整備の必要性について

○大和北道路の認知度について

○大和北道路について

- ・期待される効果について
- ・配慮すべき事項について

上記に関して次のような議論がありました。

- ・今後、クロス分析等も含め、アンケートの分析、整理を進める。
- ・設問の内容を十分に理解していない回答の扱いについて検討する。

5. その他

○行政機関からの資料について紹介がありました。

- ・物流・流通や工業団地等のデータを収集する必要がある。

○次回委員会について

- ・本日の議論を踏まえ、ヒアリングの実施及びアンケートの分析について議論を行う予定です。

以 上